

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	住み慣れた地域での生活を支える地域福祉の充実					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 4 節	地域での暮らしを支えるまちづくり				
		第 10 細節	住み慣れた地域での生活を支える地域福祉の充実				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		181,974	183,710	187,198	
		従事職員数		5.30 人	6.40 人	7.80 人	
		所要人件費(B)		42,126	53,458	63,726	
		総事業費(A+B)		224,100	237,168	250,924	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	30,402	31,385	30,413
				その他	1,366	13	166
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	192,332			205,770	220,345		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	地域に住むだれもがいいきと輝き、安心して暮らしていけるまちづくりに向けて、地域福祉の推進を行っています。	目標値 (単位:設定困難)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:設定困難)	0.00	0.00	/
目標値の積算方法	指標内容の数値化が難しく、目標値の積算根拠は設定困難と思われます。	達成度(%)	0.0	0.0	
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
目標値の積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう公民協働で地域福祉を推進していくために、地域福祉活動への支援や災害時要援護者の取組を計画的に実施していくことが必要です。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	地域福祉計画推進事業	福祉総務課	00334	全部	大	18	14	18	20	18	88	継続
2	災害時要援護者支援事業	福祉総務課	00336	全部	大	18	16	18	18	18	88	拡充
3	地域支えあいネットワーク推進事業	福祉総務課	00335	全部	大	18	18	18	20	14	88	継続
4	社会福祉活動補助事業	福祉総務課	00329	全部	大	18	18	18	18	14	86	継続
5	民生委員・児童委員活動補助事業	福祉総務課	00331	全部	大	18	18	16	20	18	90	継続
6	社会を明るくする運動事業	福祉総務課	00328	全部	大	16	16	18	20	18	88	継続
7	献血推進活動補助事業	福祉総務課	00332	全部	大	18	16	14	18	18	84	継続
8	保護司活動補助事業	福祉総務課	00330	全部	大	18	16	14	18	18	84	継続
9	ふれあい昼食会事業補助事業	福祉総務課	00340	全部	大	20	16	16	16	14	82	継続
10	災害救援活動補助事業	福祉総務課	00341	全部	大	16	16	14	18	16	80	継続
11	原爆被爆者支援活動補助事業	地域医療推進室	00337	全部	中	12	14	12	16	14	68	継続
12	原爆被爆者二世支援事業	地域医療推進室	00339	全部	中	14	18	10	16	10	68	継続
13	原爆被爆者診療等旅費補助事業	地域医療推進室	00338	全部	中	12	14	8	14	14	62	継続
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		<p>地域福祉計画は、「吹田市民の暮らしと健康を支える福祉基本条例」の基本理念に沿って策定されたもので、地域福祉の向上のための基本となる計画であり、地域福祉計画推進事業の優先性は高いため1位としました。 直接、市民に関わる事業は上位とし、各団体の活動に対する補助はその次としました。</p>										